



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.56

Edition February 14th, 2018

IOC総会（平昌）

■東京2020予選方法 正式決定

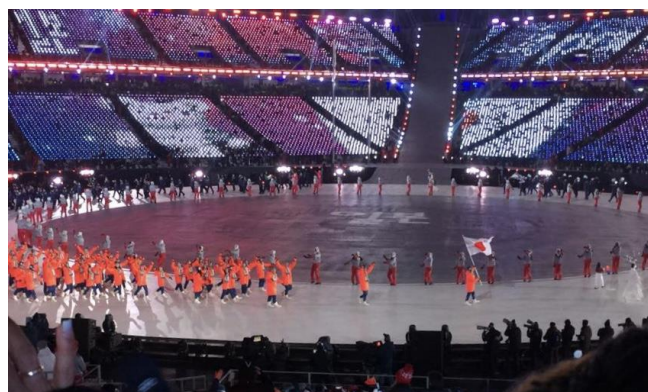
2月6日(火)～7日(水)、韓国・平昌において開催された第132次IOC総会に、国際競技連盟(IF)代表として出席しました。9日(金)には冬季オリンピック開会式に出席し、一部競技も観戦しました。

まず、総会に先立ちIOC理事会が開かれ、その中で東京2020オリンピック空手種目の「選手選考方法」が正式に承認されました。これで最終決定です。後日、詳細を含めてWKFより各国空手連盟へ通知し、WKFホームページ上でも公開します。

IOC総会では、かなりの時間を割いてロシアのドーピング問題が議論され、ロシア選手の平昌オリンピック参加可否について競技開始の数日前まで話し合われていました。その取り扱いについてはIOC内部でも様々に意見が分かれていましたが、結果的に「ロシアオリンピック委員会のもとのオリンピック参加は認めないが、アンチ・ドーピングの精神を遵守するクリーン・アスリートであるならば、IOCの旗のもとで個人参加を認める」という判断が下されました。

■平昌オリンピック開会式

平昌オリンピック総合開会式は、2016年リオ・オリンピックとは趣の異なる、冬季ならではの素晴らしい光の演出がなされました。象徴的な出来事として、北朝鮮と韓国が合同チームとして入場行進をしたのは既報の通りです。



平昌オリンピック開会式。写真は日本選手団の入場行進。

3時間にわたる氷点下での開会式、入念な防寒対策をしていきましたが、後半にはすっかり冷え切ってしまいました。

■ジャパン・ハウス レセプション

10日(土)には、日本オリンピック委員会(JOC)ジャパン・ハウスのレセプションに出席しました。

ジャパン・ハウスはJOCが日本文化の紹介や、各国関係者との交流のために開設した施設で、平昌オリンピックの期間中、各国選手と役員は自由に利用することができます。

レセプションには安倍総理大臣、鈴木俊一オリンピック・パラリンピック担当大臣、IOCや各IFの幹部が多数来場し、寿司を始めとする和食、日本酒の味を堪能しました。

世界空手連盟 事務総長

奈藏稔ス

世界空手連盟 事務総長事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-10 セイコー虎ノ門ビル7階
電話 03-3519-8520 FAX 03-3519-8521 wkf@wkf-gs.jp